

ゲンロン カオス\*ラウンジ 新芸術校  
第3期連続展覧会始動のお知らせ



2017年10月から2018年1月まで、毎月、新芸術校受講生による新しいグループ展を五反田アトリエにて開催。

10月21日(土)にはその第1弾となるグループAの展示「其コは此コ」がオープン。キービジュアルは中村紗千、デザインは龍村景一による。

### (1) 概要

2017年10月より、思想家・東浩紀が運営する株式会社ゲンロンのスクール事業「ゲンロン カオス\*ラウンジ 新芸術校」第3期受講生によるグループ展シリーズを開始いたします。10月21日(土)からはじまるグループA「其コは此コ」展を皮切りに、2018年1月まで毎月1回、合計4つのグループによる展示を開催します。会場は東京、五反田のゲンロン カオス\*ラウンジ 五反田アトリエです。主任講師である美術批評家の黒瀬陽平氏の指導のもと、受講生は作品を出品するのみならず、企画・キュレーションも自分たちで行います。4回のグループ展は最終講評会への選考会も兼ねており、これらの展示でもっとも力を発揮した受講生5名は、3月にゲンロンカフェで行われる最終講評会に出品することができます。

展示人数は、グループ A（10月）が4名、グループ B（11月）が6名、グループ C（12月）が9名、グループ D（2018年1月）が13名と、準備期間が短いほど少ない人数で、より自由に空間を使えるルールになっています。それぞれの展示にはゲスト講師をお招きし、講評会を行います。ゲスト講師はグループ A から順に堀浩哉氏、飴屋法水氏、宮台真司氏、宇川直宏氏です。講評会の模様はニコニコ生放送のゲンロン完全中継チャンネル <http://ch.nicovideo.jp/genron-cafe> で無料生中継いたします。

新芸術校はゲンロンが2015年に立ち上げたアートスクールです。美術批評家の黒瀬陽平氏を主任講師に、会田誠氏、樫木野衣氏、岡田利規氏、宮台真司氏ら、多彩なゲスト講師をお迎えして、美大とは異なる形で美術家を育成してきました。2017年度は、プログラムをこれまでのレクチャーやワークショップを繰り返すものから、受講生による展示を中心に据えたものに大きく変更しました。4月から9月の展示指導の授業で学んだことをベースに、10月以降は実際に展示を行います。

第1期の最終講評会で金賞を受賞した弓指寛治は、2016年、ワタリウム美術館地下のギャラリー、オン・サンデーズで個展デビューを果たし、また『美術手帖』2016年12月号の特集「あなたの知らないニューカマー・アーティスト100」で取り上げられています。ほかにも、新芸術校生は、東京・住吉の民家を舞台に「ブラックアウト」展（2016～17年）を開催するなど、活躍の場を広げています。



11月18日からはグループ B の展示「健康な街」が始まる。インスタレーションが中心の展示を予定。

メインビジュアル撮影は小林真行、デザインは下山由貴。

## (2) 展示概要

### 【グループ A】

## 其コは此コ

展示期間 2017年10月21日(土)～10月29日(日)

参加作家 龍村景一、友杉宣大、中村紗千、よひえ

website [www.shingeiga-socococo.com/](http://www.shingeiga-socococo.com/)

会場 ゲンロン カオス\*ラウンジ 五反田アトリエ

講評会日時 2017年10月28日 14:15～16:15

※ ニコニコ生放送にて中継をいたします。

※ 会場参加は受講生のみとなります。

講評会ゲスト講師 堀浩哉氏

### 展示ステートメント

いよいよ、新芸術校第三期生たちの「サバイバル」がはじまる。

今期のカリキュラムでは、受講生全員が最後の「成果展」に参加できるわけではない。成果展に出品できるのは、1年のカリキュラムの中で高く評価された数名だけである。

これからはじまるグループ展は、成果展に参加する数名を決定するための、もっとも重要なイベントとなる。受講生たちは4つのグループに分かれ、自分たちで作品制作からキュレーションまでを行い、一人のアーティストとして、ひとつの展覧会として、自分たちの表現を世に問うのである。

トップバッターとなるAグループは、龍村景一、友杉宣大、中村紗千、よひえの4人によるグループ展である。龍村以外は、第二期から継続して受講しているメンバーであり、友杉は第一期からいる。4人とも、年齢や出自、作家経験こそバラバラであるものの、それぞれがはっきりとした方向性を持ち、個性の強いメンバーだと言える。

「怪獣」をモチーフに私的な絵画を拡張しようとする中村、「巻物」という形式を応用して特異な作品経験を設計しようとする友杉、ミクロとマクロの世界を同時に見るといふ、ある意味抽象画の王道をゆくよひえ、実存的な問いを追求し、そのためには過激なパフォーマンスや暴力的なジャンルの越境、混交も躊躇しない龍村。それぞれが、これまでの自分の表現を乗り越えるべく、妥協のない試みを見せてくれることだろう。

4人の表現がどのようにぶつかり、共鳴し、そして競い合うのか、私は「主任講師」としての立場から判断しなければならないが、本展に訪れるみなさんもまた、それぞれの基準で鑑賞し、ジャッジしていただければと思う。(黒瀬陽平)



左は友杉宣大、右はよひえの作品。絵画をベースにしたインスタレーションとして展示される予定。

## 【グループB】

### 健康な街

展示期間 2017年11月18日（土）～11月26日（日）

参加作家 有地慈、五十嵐五十音、小林真行、下山由貴、中川翔太、長谷川祐輔

website <https://kenkonamachi.site/>

会場 ゲンロン カオス\*ラウンジ 五反田アトリエ

講評会 11月25日（土）14:00～16:00

講評会ゲスト講師 飴屋法水氏

※ ニコニコ生放送にて中継をいたします。

※ 会場参加は受講生のみとなります。

#### 展示ステートメント序文

現代は本来の意味とは異なる文脈で、その意味のズレを気づかせないまま使われている語が多く存在する。「健康」は一つの具体例だろう。人間は生きる以上、必ず生きるための「街」を必要とする。現代社会において何かを「とどめる」ことは困難になりつつある。そのような困難は、人間の受容できる情報量をはるかに超えた「街」という外部から侵入してくるカオスに起因している。

侵入者の取捨選択において、もはや人間の側に主体性は無いように見える。例えば「健康食品」という謳い文句に踊らされ、それを摂取すれば本当に自分の理想的なボディバランスに近づけると勘違いしている人はどうだろうか。本気で信じている人と、「健康食品」の関係性を改めて見直してみたとき、主導権はどちらが握っているのか。人間は「街」に生きるしかない。

身体を持った個人と関係を結ぶ対象は「街」の中に存在する。盲目的に理想的な自分の姿を求める個人と、その欲望に拍車をかける「健康食品」の関係も、個人と「街」という図式で展開されている。「健康」という言葉のズレを伴った流布は、「街」の中で容赦なく生成し続けるカオスと、それを処理しきれない人間との関係において起こっている。(小林真行、長谷川祐輔)

### 【グループ C】

**展示期間** 2017年12月9日(土)～12月17日(日)

**講評会** 12月10日(日) 14:15～16:15

**会場** ゲンロン カオス\*ラウンジ 五反田アトリエ

**講評会ゲスト講師** 宮台真司氏

※ グループ C の展示詳細は 10 月後半～11 月に発表を予定しています。

### 【グループ D】

**展示期間** 2018年1月20日(土)～1月28日(日)

**講評会** 1月27日(土) 14:15～16:15

**会場** ゲンロン カオス\*ラウンジ 五反田アトリエ

**講評会ゲスト講師** 宇川直宏氏

※ グループ D の展示詳細は 11 月後半～12 月に発表を予定しています。

### 【最終選抜展】

**展示期間** 2018年3月3日(土)～3月4日(日)

**会場** ゲンロンカフェ

**最終講評会** 2018年3月4日(日)

**審査員** 岩渕貞哉氏、和多利浩一氏、黒瀬陽平氏、東浩紀

※ 最終選抜展の詳細は 2018 年 1 月末～2 月初旬に発表を予定しています。会場、会期は変更となる可能性があります。

### (3) 会場および開廊時間

**グループ展会場** ゲンロン カオス\*ラウンジ 五反田アトリエ

141-0022 東京都品川区東五反田 3-17-4 糟谷ビル 2F Tel: 03-5422-7085

**開廊時間**

平日 15:00-20:00、土日祝 13:00-20:00 (講評会実施日を除く)

講評会日 10月28日、12月10日、1月27日 16:30～20:00、

11月25日 16:00～20:00

**最終選抜展会場** ゲンロンカフェ

141-0031 東京都品川区西五反田 1-11-9 司ビル 6F

Tel: 03-5422-7085

※ 回廊時間については、展示詳細とともに発表いたします。

#### (4) 主催、協力、お問い合わせなど

主催 株式会社ゲンロン 協力 合同会社カオスラ

新芸術校公式サイト <http://school.genron.co.jp/gcls>

新芸術校公式フェイスブック <https://www.facebook.com/genrongcls>

新芸術校公式ハッシュタグ #新芸術校

お問い合わせ E-mail [info@genron.co.jp](mailto:info@genron.co.jp) Tel 03-6417-9230 担当 上田

※写真をご希望の場合は、上記までお問い合わせください。